

この学校での思い出は一生忘れません

荒砥小学校 閉校記念式典



児童全員による「感謝のことば」



閉校のあいさつ



返納された校旗

2月2日(土)、荒砥小学校体育館を会場に荒砥小学校閉校記念式典が開催されました。

会場には、全校児童41人のほか、保護者や地域の人たち、歴任教職員など約400人が出席しました。

式典では、全校児童が学校生活の思い出と感謝の言葉を詰め込んだ呼びかけ「感謝のことば」を発表。うなばら祭りや地引き網体験、ワカメ養殖などの思い出と、それが地域の方々の支えで体験できたことへの感謝の気持ちを、大きな声で伝えると、会場には涙ぐむ出席者の姿も見られました。

そして、児童の手で校旗がたたまれ、最後は出席者全員で校歌を斉唱し、思い出深い学校に別れを告げました。

2月10日(日)、清水小学校体育館を会場に清水小学校閉校記念式典が開催されました。全校児童42人のほか、保護者や地域の人たち、歴任教職員など約400人が出席。式典の中で子どもたちは、学校生活の様子などを、歌を織り交ぜて「児童合唱・呼びかけ」を発表し、20年続けてきた大相撲清水場所や大運動会などを振り返りながら、地域が一緒になって活動を行ってきたことへの感謝を表わしました。「ふるさと」などの合唱に、涙を流す出席者の姿も見られました。

そして、児童が校旗を返納し、最後は出席者全員で校歌を斉唱し、思い出深い学校に別れを告げました。

地域とともに歩んだ学校に別れ

清水小学校 閉校記念式典



出席者全員が歌う校歌が会場に響く



閉校のあいさつ



校旗を降納

2月10日(日)、清水小学校体育館を会場に清水小学校閉校記念式典が開催されました。全校児童42人のほか、保護者や地域の人たち、歴任教職員など約400人が出席。式典の中で子どもたちは、学校生活の様子などを、歌を織り交ぜて「児童合唱・呼びかけ」を発表し、20年続けてきた大相撲清水場所や大運動会などを振り返りながら、地域が一緒になって活動を行ってきたことへの感謝を表わしました。「ふるさと」などの合唱に、涙を流す出席者の姿も見られました。

そして、児童が校旗を返納し、最後は出席者全員で校歌を斉唱し、思い出深い学校に別れを告げました。

学校の歴史を刻んだ 記念碑除幕



式典の後、校庭に建てられた閉校記念碑の除幕式が行われ、地域の皆さんが見守る中、児童全員で除幕しました。記念碑は海を臨む場所に建てられ、表面には荒砥小学校の校歌が、裏面には同校の沿革が刻まれています。



式典の最後に出席者全員で校歌を斉唱



阿部 知洋 さん (4年生)
清水小学校にはたくさんの思い出があります。特に、「すもう大会清水場所」の十両で優勝できたこと。とてもうれしかったです。私たちの清水小学校が閉校することは悲しいし、もっと続いて欲しいと思いました。4月からは志津川小学校に通いますが、新しい友達ができることをとても楽しみにしています。そして勉強を、今まで以上にがんばります。



佐藤 邦彦 さん (清水小学校PTA会長)
閉校記念事業実行委員長を任せられましたが、皆さんのご協力で、無事に開催することができました。多くの方々においでいただき感謝申し上げます。役員としてPTA活動に携わりましたが、小規模校ならではの形で、教職員の皆さんと一体となって活動できたことが心に残ります。統合により志津川小学校に通うことになる子どもたちは、清水小学校で学んだことを大切に、今までどおり元気に小学校生活を過ごしてください。



片倉誠之助 さん (清水小学校校長)
地域の支えによって成り立ってきた歴史がある清水小学校が閉校することは、地域の方々にとって、とても残念に感じていることと思います。ここで学んだ皆さん、そして学校づくりを手伝ってくださった地域の皆さんが、いつまでもこの学校を心に思い、次の世代へと、長く語り継いで欲しいと願っています。また、子どもたちは、清水小学校で学んだことを誇りに、新しい学校で、夢に向かってしっかりと進んでください。



遠藤 類 さん (5年生)
一番の思い出は、セカンドスクールです。全校で志津川自然の家に宿泊して色々なことを学びました。また、力をあわせて引っぱり、サヨリやタナゴが捕れた地引き網も、楽しかったです。荒砥小学校は、みんな明るく、温かいところが好きです。ここで学び続けたけれど、志津川小学校でどんな行事があるのが楽しみです。心配もあるけれど、友達が増えるので毎日を楽しく過ごしていきたいです。



高橋 一男 さん (荒砥小学校閉校記念事業実行委員長)
荒砥小学校が閉校する話を聞いたときは、「ふるさとなくなる」というような寂しさを感じました。それは今でも同じ気持ちです。少子化問題、財政問題などで仕方がなく、これが時代の流れなのだと理解するしかありません。子どもたちの成長に、この統合が良かったと言えるものになるよう期待します。



兵藤 文隆 さん (荒砥小学校校長)
荒砥小学校は、「おらほの学校」として地域に愛されている学校です。残念ながら閉校となりますが、特色ある教育活動を推進してきた事実と歴史は永遠に心に残ることでしょう。今後も、子ども会活動を中心に、地域活動を企画・展開して欲しいと願っています。子どもたちには、ここで学んだことを財産として持ち続け、誇りとして荒砥っ子が大きくはばたいていくことを期待します。

思い出を胸に、 記念碑に刻まれた校歌を歌う



式典の後、校庭に建てられた閉校記念碑が披露されました。子どもたちは、刻まれた文字をたどりながら、校歌を元気いっぱいに歌いました。木造校舎の前に建てられた記念碑。表面には清水小学校の校歌が、裏面には同校の沿革が刻まれています。



感謝の心を伝えた「児童合唱呼びかけ」